

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 4 区分
【発行日】平成 19 年 5 月 31 日 (2007.5.31)

【公開番号】特開 2006-67775 (P2006-67775A)
【公開日】平成 18 年 3 月 9 日 (2006.3.9)
【年通号数】公開・登録公報 2006-010
【出願番号】特願 2005-115249 (P2005-115249)
【国際特許分類】

H 0 2 M 3/155 (2006.01)

【F I】

H 0 2 M 3/155 C

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 10 日 (2007.4.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンバータ本体から入力端子と出力端子とグランド端子とを突出させた三端子型の D C / D C コンバータであって、

前記入力端子にコレクタ端子を接続したトランジスタと、該トランジスタのエミッタ端子に接続したインダクタンスと、該インダクタンスに接続した出力端子と、前記トランジスタのベース端子に接続した制御回路と、前記トランジスタのエミッタ端子とインダクタンスとの間の接続点にカソード端子を接続したダイオードと、該ダイオードのアノード端子に接続したグランド端子とを備えた D C / D C コンバータ。

【請求項 2】

コンバータ本体の一側面から前記入力端子、前記出力端子およびグランド端子が突出し、コンバータ本体の略中央に上下に仕切るように絶縁体が内装され、絶縁体の上方に前記制御回路を形成した半導体チップが取り付けられ、絶縁体の下方に誘電体であるインダクタンスが取り付けられる、請求項 1 に記載の D C / D C コンバータ。

【請求項 3】

前記入力端子とトランジスタのコレクタ端子との間とグランド端子とダイオードのアノード端子との間に夫々接続点を設けて第 1 のコンデンサを接続し、前記インダクタンスと出力端子との間とダイオードのアノード端子とグランド端子との間に夫々接続点を設けて第 2 のコンデンサを接続する、請求項 1 または 2 に記載の D C / D C コンバータの回路。

【請求項 4】

コンバータ本体から入力端子と出力端子とグランド端子と出力電圧可変端子とを突出させた四端子型の D C / D C コンバータであって、

前記入力端子にコレクタ端子を接続したトランジスタと、該トランジスタのエミッタ端子に接続したインダクタンスと、該インダクタンスに接続した出力端子と、前記トランジスタのベース端子に接続した制御回路と、前記トランジスタのエミッタ端子とインダクタンスとの間の接続点にカソード端子を接続したダイオードと、該ダイオードのアノード端子に接続したグランド端子とを備えた D C / D C コンバータ。

【請求項 5】

前記入力端子とトランジスタのコレクタ端子との間とグランド端子とダイオードのアノード端子との間に夫々接続点を設けて第 1 のコンデンサを接続し、前記インダクタンスと出

力端子との間とダイオードのアノード端子とグランド端子との間に夫々接続点を設けて第 2 のコンデンサを接続すると共に、前記制御回路と出力電圧可変端子を接続し、該出力電圧可変端子と出力端子との間に第 1 の任意抵抗を接続し、前記出力電圧可変端子とグランド端子との間に第 4 の任意抵抗を接続する、D C / D C コンバータの回路。